

## 総務・広報委員会 基本方針（案）

総務・広報委員会 委員長 古賀 修平

佐賀青年会議所は、1956年の設立から66年間に亘り、厳格な諸会議や組織運営のもとに地域の持続的な発展に寄与する運動を展開し、時代の変化に応じた運営を行うことで佐賀の先進的な青年団体として活動して参りました。私たちは、「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、佐賀の未来に対して責任と自覚を持って運動に取り組む、発展可能な組織へと進化し続ける必要があります。

まずは、組織活動における中核となる総会や理事会など諸会議を円滑に運営するために、議案上程スケジュール並びにアジェンダシステムの見直しと委員会メンバー全員による議案精査を行い、効率的な会議運営を牽引します。そして、佐賀青年会議所全体の将来の諸会議資質向上のために、各委員会と連携を行いながら全会員の理事会オブザーブ参加を推進し、会議体としての基盤を盤石なものにします。さらに、地域における佐賀青年会議所活動の周知と強力な連携体制を確立するために、佐賀をリードする諸団体の代表者や佐賀青年会議所シニア・クラブとの情報交換および佐賀青年会議所活動への多角的な協力依頼を行い、佐賀青年会議所の地域におけるブランドを一層強固なものとし全国大会招致への機運を高めます。また、佐賀青年会議所としての活動目的や事業内容を効果的に発信するために、ホームページやFacebookを始めとするSNSなど多様な広報媒体の検討や戦略的な広報手法を構築し、運動・活動に対する参加員数80%以上を目指します。

総務・広報委員会は、盤石な組織基盤の構築と効果的な情報発信により佐賀青年会議所の一層の発展を後押しし、「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地域で勢いよく輝き続ける団体を目指します。

20

21

### 22 [事業計画]

- 23 1. 諸会議の運営・設営（通年）
- 24 2. 諸記録の整理（通年）
- 25 3. 広報活動、情報の発信（通年）
- 26 4. 総会の運営・設営（1月・8月・10月）
- 27 5. 佐賀ブロック大会参加者への支援（6月）
- 28 6. シニア交流事業の実施（5月）
- 29 7. 献血活動の推進（4月）
- 30 8. 会員拡大 拡大目標 全体40名 委員会8名（通年）